

The Marian

Kyoto Notre Dame University

vol.
48
2018.3

京都ノートルダム女子大学 同窓会 会報

- 01 目次
- 02 会長ご挨拶 / 芹田前学長 叙勲受章 / 本部役員紹介
- 03 ご挨拶(名誉顧問、顧問)
- 04 第53回総会報告
第54回総会で同窓会ソング「友よ!」を
大合唱いたしましょう!
- 05 活動報告
- 06 活動報告
- 07 支部だより
- 08 地区だより
- 09 地区だより
- 10 この頃の思い:
神の無償の愛を享受して(シスター セリーン 松本)
NDおあしす 唐崎修道院 週末黙想の案内
- 11 同期会の報告
- 12 同窓生からのお便り
- 13 みちくさ会 / 活躍されている同窓生募集 / 計報
- 14 アクティビティーのご案内
日本文化研究会へのお誘い
- 15 平成30年度 マリアンハウス文化プログラムのご案内
同窓会通信メール配信のお知らせ
- 16 京都ノートルダム女子大学同窓会
平成28年度会計報告
国際交流マリアン奨学基金のお願い
- 17 寄付金送り先からのお便り
- 18 大学だより
- 19 平成30年 第54回 同窓会総会のお知らせ
同期会のお知らせ
祝周年の皆様
- 20 編集後記
マリアンハウス使用規定



ご挨拶

会長 北村 孝子 (7E)



同窓生の皆様、お元気にお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。

昨年5月の総会でご承認を頂き会長の職を承らせて頂いてから早や10か月が経とうとしております。本部役員になりましてから5年目の大役に戸惑いの毎日でしたが、本部役員、マリアンスタッフ、各支部・地区役員、学年委員、アクティビティー、そして歴代会長様方の叱咤激励に支えられて、お蔭様でここまで来ることが出来ました。心より感謝申し上げます。

少子高齢化の波に特に多くの女子大学が試練の真ただ中にいる昨今、母校も例外ではなく、同窓会にも厳しいお話が漏れ伝わって来ております。同窓生にとりましてこの上なく大切な大学を出来るだけ応援して行きたい、そして、同窓会活動を同窓生の皆様方にとってもっと役立つものにしたいという二つのテーマに沿って活動して行きたいと思えます。

29年度役員会最初の大仕事は、バザーを成功に導き寄贈品収益を大学の広報に寄付してノートルダムの良さを発信して行くことに使って頂こうというものでした。詳しくは下記の「寄贈品大量収集プロジェクト」の御礼とご報告をご覧くださいませ。

9月に3年に一度の三校合同「ノートルダムチャリティーコンサート」を後援させて頂き、関東支部総会や山陽、山陰地区同窓会に出席して感じましたことは、年代も違い、小・中高・大学と出身校がそれぞれであってもノートルダムに対する熱い思いは一緒なのだということでした。バザーのプロジェクトで感じたのも母校愛の強さでした。

校章にラテン語で書かれている「徳と知」、在学中はなんとなく聞き流していましたが、「知」に偏重し不寛容な現代において「徳」がどれだけ大切かということは今の世界情勢を見ておられますと痛感致します。そのことを頭がまだまだ柔らかい時代にノートルダムで知らず知らずの内に身に付けさせて頂いたのだと思います。それが母校に対する感謝とともに誇りともなり、「愛」に繋がったと思います。

微力ですが、来年5月の任期満了まで少しでも大学や同窓生の皆様方のお役に立てます様一生懸命努めて参りたいと存じます。お気づきになられたことやご要望がございましたらどうぞマリアンハウスまでご連絡頂ければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

芹田健太郎前学長 叙勲受章

平成29年秋の叙勲において、同窓会の名誉顧問でいらした芹田健太郎前学長が『瑞宝中綬章』を受章されました。神戸大学名誉教授、そして平成29年4月に京都ノートルダム女子大学名誉教授となられた前学長が、長年、教育・研究にご功労された賜物とお慶び申し上げます。

「私の50余年の大学教育生活を支えてくださった方々の代表としていただきました」とのご本人からの喜びのお声です。

同窓会からは蘭が描かれた七宝焼きのペン皿を添えた電報を送らせていただき、お祝いを申し上げます。

平成29～30年度 本部役員

会 長	北村 孝子	7E (山本)
副 会 長	黒崎久美子	21C (鈴木)
	北谷貴代子	23C (堀部)
会 計	中井 直美	21E (嶋田)
	丸田 利子	25E (青江)
書 記	小椋ふじ子	9E (田辺)
	堀野 倫子	22E (中村)
庶 務	滝田 洋子	17E (泉)
(会報担当)	新井 綾子	21C (真田)
庶 務	伊原 法子	23E (長瀬)
(HP・メール配信担当)	瀬戸 清美	26C (田中)
マリアンハウス	北村香代子	23E (斎藤)
運 営 委 員	小西 真子	23E (武田)
会 計 監 査	石部 和代	15E (山田)

「寄贈品大量収集プロジェクト」の御礼とご報告

入学生が減少している母校を応援する為、バザーの寄贈品収益を大学広報に寄付させて頂くことにしました。

7月から学年委員や支部、地区役員、アクティビティーの方々他を通じてチラシを配り、ソーシャルネットワーキングサービスのLINEを立ち上げたところ、その時々同窓生の皆様方が応えて下さり、お蔭様で文字通り寄贈品が大量に集まりました。

10月29日のバザーでは、台風に見舞われたにも拘らず多くの方々にお越しいただき寄贈品収益420,000円は昨年の2倍を超え、当日お越し頂けなかった方々の為に「寄贈品再販売」をさせて頂いて、追加収益34,000円を上げることが出来ました。合計454,000円は12月4日の贈呈式で真田学長に謹上させていただきました。尚、寄贈品以外の収益は365,572円(ボランティア基金に入金)、両方を足した総収益は819,572円となりました。

大々的なプロジェクトは初の試みでしたが、同窓生皆様方の熱い思いとご協力を賜りましたことがこの素晴らしい結果となりました。本当にありがたく厚く御礼を申し上げます。



同窓会名誉顧問 学長 眞田 雅子

京都ノートルダム女子大学同窓会会報[The Marian] Vol.47の最初のページに小さな新任のご挨拶を書かせていただいてから、あっという間に一年が流れようとしております。同窓会の皆様には、総会、山陽地区同窓会、関東支部総会、みちくさ会へとお招きいただき、皆様の中に、年を経る毎に深まってゆくノートルダムスピリットの存在を実感いたしました。

私は、以前英文科の専任教員として18年もの間、教壇に立ちましたので、今や堂々たる社会人となられたたくさんの同窓生の方々と若き時間を共にしたことになります。そのため、特別の懐かしい再会の時を与えられ、感慨深い感謝の機会を持つことになりました。

学長眞田雅子が若き教員井上雅子と同一人物であることに気付いていただくために、少し時間が必要であった場合もありました。アメリカ留学から戻ったばかりの私は、美容院にも行けない貧乏学生の姿で、腰までの長い髪をゴムで括っておりました。年を取った現在のショートカット姿は、外見だけではあの井上雅子だとわからないのだと知らされました。話し声と笑顔で、思い出していただき、嬉しい再会となった場合もありました。英語の名前のように、旧姓をミドルネームに入れておけば解り易いと言っていたこともあります。

このように旧交を温めることが出来たのは、すべて同窓会の皆様方のお働きがあってこそこのことで、改めてここに深く御礼申し上げます。

学長職に就くことが決まって間もなく、京都新聞水曜日夕刊に隔週で掲載される「サロン『クワトロ3』— 4人の学長たちの伝言 —」という欄への執筆依頼をいただきました。私は、ノートルダム女学院の建学の精神である「徳と知」を、2010年に「ミッションコミットメント— 私たちの決意 —」として、解り易い四つの動詞、「尊ぶ、対話する、共感する、行動する」で表したことを大変大切なことと考えています。この動詞を一つ一つ取り上げて、記事を書くことにし、最後は、全部の動詞の表すもの、即ち異なる命が共に生きる共同体の形成について書くことを考えました。

この記事は、京都新聞の許可を得て、京都ノートルダム女子大学のホームページに掲載されています。同窓生との出会いのことも、2回にわたって書かせていただきました。お読みいただければ幸いです。皆様ご存じの通り、私たちの大学は、2021年に60周年を迎えます。そこで、京都ノートルダム女子大学 VISION2021を策定し、「21世紀をリードする心深き女性の育成」という目標に向けて特別チームを立ち上げ、議論を始めております。

厳しい現実の中、同窓の皆様のさらなるご支援を衷心よりお願い申し上げます。



同窓会顧問 人間文化学部 英語英文学科教授 須川 いずみ

卒業生のみなさまご清祥のことと存じます。日頃母校のことを思い何かとご支援賜りまして心からお礼申し上げます。今は卒業生も15000人を超えそれは大きな数になりました。

母校もシスター方の数も減り、新しい教職員も増えていますので、なかなか皆様ご存じのノートルダムではなくなっているのも事実です。卒業生の皆様にしても大学は素晴らしくきれいにはなっていますが、変わりすぎていて、あの庭に座って感傷に浸って涙するというわけにはいかないかもしれません。しかし、それでも尚、ノートルダムの学生であるということは何十年たっても連綿と変化しない何かを私たちは受け継いできているのだと心から思うのであります。この間、学生が大きくて素敵なクリスマスリースを私に見せてくれました。同窓会が主催されている文化クラスで北山杉を使ったリース制作のクラスに参加したそうです。「とても優しく教えてもらった。」と嬉しそうでした。学内に同窓会館が移転したことで、同窓生と学生の交流ができるようになり本当に嬉しいことです。

今年の学園祭にも卒業生がバザーを大々的にして下さるので、学生や保護者も参加できいいことだと思います。その上、同窓会からその売り上げを大学にご寄付下さいました。大学の窮状を考えて少しでも広報費に使ってもらいたいという申し出であります。特に今年は沢山の卒業生が手作り品を提供くださり、いつも素晴らしい大人のバザーなのですが、より一層華やかになりました。また、地方からも沢山の寄贈品を郵送下さいました。シャネル風のツイードを使ったおしゃれな籠やチャームに、トールペイントの作品も見事でした。同窓会館の玄関までぎっしり手作り品が並んでいて壮観でありました。本当にありがとうございました。心からお礼申し上げます。

「私も行ってみたかった。」と思われるみなさま、来年もハロウィンに近い10月最後の土日ですので、是非いらして下さい。今年はケンミンショーにも出ていた百食屋さんの肉寿司も出店がありました。また、見ていらっやったかはわかりませんが、NHKの朝の番組で連続テレビ小説の『ひよっこ』の綿引正義巡査役をしていた竜星涼さんのトークショーがありました。もちろん島谷純一郎役の竹内涼真さんだったらもっと学生が集まったと思います。ソフトバンクの新しいお兄さん役等今年ブレイクしていますね。竜星涼さんでは知名度が低く切符が余って学生も苦労していましたが、実際に行ってみますと竜星さんも背が高くとってもカッコ良かったです。2年前には『あさが来た』の玉木宏さんでしたので、1500人満席でした。10月の初旬に切符を売り出すと思いますので、本学の学生課にお尋ね下さいませ。みなさまに気楽にお尋ね頂ける母校であり続けたいと心から願っています。

第53回総会報告

平成29年5月14日(日)、第53回総会がグランドプリンスホテル京都にて開催され、理事長、学長をはじめシスターや先生方をお迎えし、同窓生112名にご参加頂きました。

眞田学長、顧問の須川先生からご挨拶を頂き、学歌斉唱で総会が幕を開けました。28年度の会計報告や29年度予算、新役員の承認を得、留学生奨学金授与、ネパールノートルダム校やネパール支援ラリグランスクラブへの支援金贈呈の後、各支部・地区役員代表の方々の活動報告に続きアクティビティーからのお知らせ、祝周年のお祝いで恙なく総会を終えることが出来ました。

その後懇親会の部で食事をしながらの懐かしいお話に、女学院同窓生、佐竹律香さんのやさしく語りかけるシャンソンも加わって楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後にじゃんけんゲームで盛り上がり、同窓会ソングで閉会になりました。

《担当学年23期の方々のご感想》

私たち23期は卒業30周年の本年度、第53回総会のエンターテインメントを担当させて頂きました。ノートルダムファミリーのシャンソン歌手、佐竹律香さんをお迎えして、華やかなそして心温まるシャンソンを聴かせて頂きました。

中でも、お母さんが息子さんに語る一編のドラマを見ているような「愛の贈り物」にはたくさんの同窓生が涙されていました。こちらの当日映像は同窓会ホームページの第53回総会報告にてご覧頂けます。ぜひ素晴らしい歌声と優しいお話をお聴きください。



シャンソン歌手 佐竹律香さん

祝周年学年の皆様
おめでとうございます。



3期生



8期生



13期生



18期生



23期生

第54回総会で同窓会ソング「友よ!」を大合唱いたしましょう!

我が同窓会ソング「友よ!」(作曲 藤林由里・作詞 中井恭子12期生)が3部合唱になりました。2017年3月1日より、YouTubeにて各パート音源(歌詞付き)を配信しております。お好きなパートを練習していただき、総会で大合唱いたしましょう。QRコードでも読み取っていただけます。

同窓会ソング「友よ!」 **ソプラノパート**

<https://youtu.be/jyfaNB3qj3Y>



同窓会ソング「友よ!」 **メゾパート**

<https://youtu.be/OweJPPRWUyM>



同窓会ソング「友よ!」 **アルトパート**

<https://youtu.be/IKk5k0GT60M>



同窓会ソング 三部合唱

<https://youtu.be/SLWqdShormU>



楽譜入手方法

①マリアンハウスより送付いたします。ご希望の方はお申し出ください。 ②同窓会HPよりダウンロードしていただけます。

平成29年度 活動報告

- | | |
|--|---|
| <p>5月 ・第53回同窓会総会(グランドプリンスホテル京都)
・各支部・地区委員との合同ミーティング
・国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与
・九州・沖縄地区会
・山陽地区会
・各アクティビティー春季開講</p> <p>6月 ・日文研「鈴虫寺(華厳寺)」拝観
※「グルーデコ」</p> <p>7月 ・関東支部会
※「美味しい紅茶の淹れ方レッスン」
・合同懇親会</p> <p>9月 ・各アクティビティー秋季開講
・ノートルダムチャリティーコンサート
・日文研「源氏香」体験
※「チャリティーバザー作品作り」</p> <p>10月 ・マリアンハウスチャリティーバザー・
ホームカミングデー同日開催
・山陰地区会</p> | <p>11月 ・物故者追悼ミサ参列(ユニソン会館)
・日文研「祇園踊り」見学
・小・中高・大学三校同窓会 合同委員会
※「北山杉を使ったリース作り」
・留学生日帰りツアー「水都大阪ランチとクルージング」</p> <p>12月 ・歴代会長会・アクティビティー代表者合同委員会
・ノートルダムクリスマス・ミニバザー参加</p> <p>1月 ・各アクティビティー冬季開講
・日文研「白沙村荘」新年会</p> <p>3月 ・会報「マリアン48号」発行
・日文研「徳川美術館」鑑賞
・同窓会新入生への説明会・新入会員歓迎パーティー開催
・平成29年度大学卒業式列席
・小・中高・大学三校同窓会 合同委員会
※「キレイになる太極拳」</p> <p>4月 ・平成30年度大学入学式列席
※「スマートフォンで上手に写真を撮る方法」</p> |
|--|---|
- (※はマリアンハウス文化プログラム、3月以降は予定)

2017年3月9日

新入会員 歓迎パーティー

同窓会新入会員(28年度卒業生)100名を迎え、理事長・学長をはじめ法人・大学関係者の皆さまにご出席いただき、開催2回目となる「新入会員歓迎パーティー」を行いました。

今回は「元気になる!仲良くなる!」をテーマに企画いたしました。この日、一堂に会して下さった皆さまが、元気にそして仲良くなるのが、これからの大学の元気に必ずつながると考えたからです。

元気になる企画として、21期卒業生の大谷由里子さんに、これから社会へ旅立つ新入会員に向け

エールを送るミニ講演を行って頂きました。新入会員の皆さんはこれからの社会生活に役立てようとそれは熱心に聞き入っていました。

そして、新入会員がこのパーティーに参加することにより、同窓会の活動を知り、卒業後には同窓会に関わってもらえる足がかりになればと思います。

(前年度の活動ですが、前号47号会報でご紹介ができなかった為、本号に掲載しております)



2017年7月8日

合同懇親会

眞田学長・同窓会顧問の須川先生をお迎えし、学年委員24名、アクティビティー代表者4名、マリアンスタッフ2名、本部役員13名が参加して、2年に1度の各委員と新本部役員との顔合わせを兼ねた合同懇親会を行いました。

各担当者よりアクティビティー活動報告・マリアンハウス文化プログラム紹介が行われ、本部からは、「全ての文化活動は同窓会の補助により大変良い先生に受講のしやすい講師料で学んで頂く機会」であり、ぜひ多数ご参加頂きたいとお話させて頂きました。

学年委員より活動状況の報告があり、学年委員として何かせねばならないがその手始めとしてこの会議に出席したと、前向きなお気持ちをお話くださいました。

又、大学の広報活動には多大な資金が必要である・同窓生として大学のために何かお手伝いがしたい、この二つのご意見より、「寄贈品大量収集プロジェクト」が生まれました。

2017年10月29日

ホームカミングデー

本年もND祭・マリアンハウスチャリティーバザーの同日に大学主催ホームカミングデーが開催されました。バザー会場にご自由に飲んでいただける飲み物を、またND祭の学生催しに使用できる金券をご用意くださり、留学生が作る水餃子などを楽しませていただきました。大学総務課の皆さまが寒い会場玄関で終日受付をしてくださり、来場同窓生96名を温かく迎えてくださいました。

2017年10月29日

マリアンハウス チャリティーバザーの ご報告とお礼

10月29日(日)台風の接近で雨の一日、今年もチャリティーバザーが開催されました。全国からの寄贈品、手芸ボランティアさんの手作り品、ラリグランスさんよりネパール民芸品、恒例アップルケーキ、手作りピザ、ビーフストロガノフなど、今年も盛りだくさんの大変楽しい一日となりました。今年初の試みとして、ソーシャルネットワーキングサービスのLINEを使用して1ヶ月前よりバザー内容の案内・収益金の寄付先詳細・当日の映像などを配信しました。遠方の同窓生からは、バザーを身近に感じ当日会場に行ったような気分になったと好評をいただきました。又ご近所にお住まいの皆さまにもノートルダムを身近に感じて頂こうと、200軒にご招待状を配布しました。多数ご来場下さいました皆さま、又ご協力いただきました全ての皆さまに心より感謝申し上げます。なお雨天でお越しいただけなかった方のために後日再販売を行い、合わせまして819,572円と過去最高の収益を得ました。寄贈品売上金454,000円は大学広報へ、その他収益金365,572円は災害復興支援などに役立たせていただきます。ありがとうございました。

マリアンハウス運営委員 北村・小西



2017年11月25日

国際交流 マリアン奨学基金 「第15回留学生のための 日帰りツアー」

紅葉が水面に映える11月25日(土)に、留学生7名、本部役員2名、マリアンハウススタッフ2名の計11名で、「水都大阪 ランチとクルージング」のツアーに行って参りました。

京阪の三条駅で集合し天満橋まで、大阪キャッスルホテルにて大川を見ながら昼食をとりました。その後、大阪ダックツアー水陸両用バスに乗り込みました。このバスは名前の通り、バスとして発車し大阪城を中心に陸上を観光し桜ノ宮公園内より斜面を降りて大川へ入水し船へと変身いたします。その後は水上バスとなり川面より周りの景色や紅葉を楽しみました。楽しいガイドさんのお話にも笑い声が沢山あがり楽しい水陸両用バスの旅となりました。

留学生たちは皆、大変礼儀正しく、またゆっくり話してみると将来のこともしっかりと考え、夢を語ってくれました。しかしながら4年生の留学生には、日本での就職には就労ビザが必要であるがなかなか取得が難しいなどの悩みもあり、何とか夢ある留学生に日本での就労の門戸が開かれると良いなと思いました。



《留学生の声》(アンケート結果より)

- ・料理もおいしかったし、場所もきれいだったし、友達と一緒に時間が最高でした!
- ・いっぱい笑って、いっぱいしゃべってストレスを解消した。
- ・いろいろ相談に乗ってよかった。
- ・良い天気で、おいしい料理を食べ、美しい風景を見て、大阪の歴史などの話を聞くツアーは最高でした。

支部だより

関東支部

北原 玲子 (20E)

同窓会の皆様 ごきげんよう。関東支部では昨年の学年委員会総会、講習会に続き、今年度は7月23日(日)に同窓会・総会をホテル椿山荘東京で開催いたしました。

同窓会には京都より眞田学長様、中村副学長様、生活文化学科教授でいらした米田泰子先生をお迎えし、また本部より北村会長、北谷副会長、黒崎副会長がご出席下さいました。

昨年秋に開設いたしました関東支部Facebookより、転居先が分からず同窓会案内状を出せなかった方とも連絡がとれ、お越しいただきました。1期の先輩方から、この春卒業された53期の方々まで、100名近い同窓生の皆さまと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

来年度より2期合同で関東支部を運営していく事が総会で決まり、21期、22期の皆様に運営していただきます。多くの同窓生の皆さまが気軽に集える場を、同窓生みんなで守っていければ、と心より思っております。

支 部 長	北原 玲子(岩波) (20E)
副支部長	上林 葉子(清水) (20E)
会 計	板垣 とも代(河野) (20E)
	芦田 珠美(志村) (20E)
	荒木 千春(能勢) (20E)
書 記	斉藤 祐里(木下) (20C)
	島田 裕子(福永) (20E)
	関口 広美(野々松) (20C)
	森 泉 (北村) (20E)



07

中部支部

宮本 裕美 (24C)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

中部支部では昨年の11月に親睦会を開催致しました。国宝犬山城を間近に見るレストランでの会食は、慌ただしい日常をひと時忘れさせてくれました。参加者13名と、決して大勢とは言えない人数でしたが、思いがけない繋がりを発見したり、懐かしい思い出を共有したり、人生を語り合ったりと、豊かな時間を持つことができました。同窓会常連の方、初めての方とメンバーは様々でしたが、和やかで温かい交わりに「同窓会」のもつ不思議な力を感じました。

7月には支部同窓会総会を開催致します。中部在住の同窓生の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



支 部 長	宮本 裕美(佐々木) (24C)
副支部長	聖山 久実(江寄) (23E)
会 計	梅田 洋子(梅田) (24C)
書 記	山本 尚美(市原) (24C)

地区だより

東北地区

松田 みどり(16E)

東北地区にお住まいの同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年もまた、東北の美しい春の巡りに心躍りますね。

東北地区では2012年の発足以来、2年に一度の同窓会を開いて参りました。なので、今年2018年は同窓会開催年です。毎回参加人数は10名足らずですが、和気あいあい楽しく親交を深めております。詳細は後日お知らせ致します。

今年も新しい同窓生のご参加を期待しております。



七夕祭り

地区代表 松田 みどり(村山) (16E)
役員 室井 夢美子(吉田) (25E)
町田 有希子(鈴木) (28C)

北陸地区

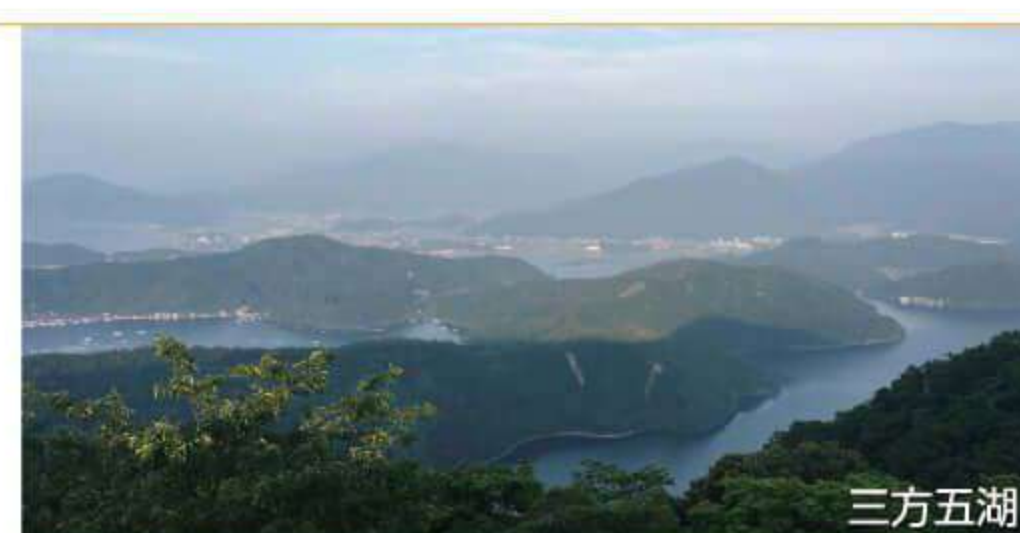
高村 隆子(20E)

同窓生の皆様、お元気でしょうか？ 前回2016年はオータムフェアin福井での同窓会でしたが、今年は北陸地区同窓会として、金沢での開催を予定しております。

地元出身の方、お仕事やご家族の都合で移って来られた方、また私のようにこちらへ嫁いでこられた方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

ノートルダムのご縁で、世代を超えてたくさんの方とつながれる事は何よりの喜びです。

詳細が決まり次第ハガキでご案内いたしますが、同窓会HPでもご確認いただけますので、他の地区からのご参加もお待ちしております。



三方五湖

地区代表 高村 隆子(山崎) (20E)石川

役員 住駒 禎子(北) (3E)石川
長谷川 まゆみ(牧) (2E)福井
河合 裕子(藤田) (13C)富山
猪原 千津子(服部) (8E)富山

和歌山地区

廣見 明子(14C)

同窓生の皆さま、お元気でお過ごしでしょうか？

さて、和歌山地区同窓会を早く開催したいと思い乍らまずは小さな集まりのお食事会を夏の終わりに開きました。

いつも思うのですが、ノートルダムの卒業生とお喋りしているとなんだかほっとするのです。学年は違っていても……不思議ですね。

これからもお食事会やお茶会を計画しています。それをLINEやスマホのメールでご案内できればと考えています。そして同窓生の絆を大切にしていきたいと思います。

是非、皆さま気軽にご参加くださいませね。



和歌山城

地区代表 廣見 明子(廣見) (14C)

役員 小原 智津(白石) (15E)
道本 美月(松本) (22E)
稲家 裕子(服部) (23C)

山陽地区

河田 みゆき(17E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

山陽地区では平成29年5月21日リーガロイヤルホテル広島にて地区同窓会を開催し、眞田学長、北村会長、北谷副会長はじめ、1期生から26期生まで24名の方にご参加いただきました。

役員を引き継いだばかりの二人だけでの準備作業で、テーマはコンパクトとアットホーム。イベントはビンゴゲームに決め、青春の地「京都」の名所を書き入れてもらうオリジナルカードを用意。

そして迎えた当日、先輩方は誘い合って出席し会に厚みを持たせてくださり、後輩たちには手分けして手伝ってもらい明るい雰囲気にもなりました。

会場には笑顔があふれ、とても和やかに進み、皆さまにもお楽しみいただけたことと思っています。

この日の出会いを大切に、今後につながっていくよう願っております。



地区代表 河田 みゆき(六百田) (17E)

役員 市岡 知子(今田) (8C)

山陰地区

寺方 弘美(14E)

同窓生の皆様、お元気ですか？

平成29年10月9日に第5回山陰地区同窓会を三朝温泉万翠楼にて開催致しました。

元吉本興業の女マネージャー・大谷由里子さんをお迎えし「ココロ」の元気の作り方と題し、マネージャー時代の裏話や、「ココロ」が折れてしまった時にどう対処するか、など盛りだくさんの話をして頂きました。また、京都本部からは北村会長、黒崎副会長においで頂き、大変うれしく思いました。

今年は同窓会はありませんが、来年に皆様とお会い出来る事を楽しみにしております。



地区代表 寺方 弘美(小新堂) (14E)
役 員 豊田 和子 (16E)
上村 雅子(福田) (19E)
星野 紀子(徳田) (20E)

四国地区

立本 真理(21C)

四国地区の皆様こんにちは。

昨年、地区代表になり活動の一步として高知地区の皆様にご挨拶をかねご連絡を致しました。残念ながら直接お話が出来なかった方もたくさんいらっしゃいましたが、今年は小さな集まりを開催出来ればと思っておりますのでよろしくお願い致します。

香川、愛媛、徳島の皆様にもそのうちに、お声掛けが出来るよう準備をしていく予定です。今後の「四国地区の活動」においてご意見やご要望、ご提案などがありましたらどうかお気軽に連絡して下さい。



地区代表 立本 真理(竹下) (21C)

九州・沖縄地区

梶原 敬子(41E)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

2017年5月7日、佐賀県有田町にて「九州・沖縄地区同窓会」を開催いたしました。今回は、なんと会長さまを始め、役員の方々も京都より駆けつけて下さり、鹿児島、熊本、長崎、福岡からお越し頂いた計9名で、大変華やかな会となりました。

また、私事ではありますが、6月に元気な女の子を出産いたしました。今後ともぜひお力添えをよろしくお願い致します。



地区代表 梶原 敬子(石川) (41E)

【平成30年度 同窓会支部 地区代表者】

関東支部(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木)

中部支部(長野・三重・愛知・静岡・岐阜)

東北地区(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)

北陸地区(富山・石川・福井・新潟)

和歌山地区(和歌山)

山陽地区(岡山・広島・山口)

山陰地区(鳥取・島根)

四国地区(徳島・香川・愛媛・高知)

九州・沖縄地区(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

北原 玲子 (20E)

宮本 裕美 (24C)

松田 みどり (16E)

高村 隆子 (20E)

廣見 明子 (14C)

河田 みゆき (17E)

寺方 弘美 (14E)

立本 真理 (21C)

梶原 敬子 (41E)

地区同窓会開催への本部からの補助について

—地区同窓会を活発に行っていただくために—

従来の名簿・宛名シールの提供、地区会案内状発送費補助(上限2万円)に加え、平成25年6月12日より、補助を拡大いたしました。

・イベント(催しがある場合)にかかる費用。

・大学職員の出席がある場合の出席者全員の参加費

・地区会案内状枚数分発送費(補助分の2万円を超える分について)

本部役員会にて検討の上、補助額を決定いたします。

開催の2か月前までに同窓会本部までお知らせください。

※ 名簿・宛名シールの提供は毎年、その他の補助は2年に1度となります。

この頃の思い：神の無償の愛を享受して



シスター セリーン 松本

毎夜、月は、急ぎもせず、遅れもせず、月齢通りに光を放ち続けています。なのに、私たちは、時の流れを、早い、遅いと自分のペースで測ります。

今、世の中は、加速化、能率促進を目指して超スピードで変わる目まぐるしい毎日です。日常茶飯事が繰り返されている家庭でも、早朝から「早く、早く」と母親は、家族を起床させ、洗面させ、朝食へと急ぎ立てます。お弁当を作り、学校へ職場へと送り出し、急いで片づけて、出かけるために。ただ、現実には、思うように捗らず、文句を言い合い、時には口論となり、傷つけあったまま一日を始めることさえあります。学校では、落ちこぼれないよう正解を早く出すために、職場では、効率よい情報や技術を早く得て利潤を上げるために、心身のエネルギーを費やしています。一体、何を求めているのでしょうか。こんな毎日に、真の充実感や満足、喜びがあるのでしょうか。たとえ、目の前の目指すものが得られても、世の中には未知なものが一杯あります。

私たちは、神秘的なものに遭遇する時、深い感動を覚えます。蒼空に輝く月、満天に美しくきらめく星、朝昇る太陽、夕陽の荘厳さ、樹木に飛び交う鳥やその鳴き声、池や水中に生息する水鳥の群れや魚など、森羅万象に秘められた「生」の営みに感動し、平和の境地に浸ることが出来ます。

ご存知だと思いますが、アメリカの神学者、ラインホルド・ニーバは左派の牧師でしたが、神の偉大さの前に傲慢な罪を認めて謙遜に立場を変えました。彼は「変化を一途に追求している時には、そこに変えられないものがあることを受け入れる平静さ、変えることの出来る時には、それを変えるだけの勇氣が必要。目まぐるしく変化する時代にあって、変えることと変えられないことを冷静に識別するには知恵がいる」と言います。彼は、人間の弱さへの神の哀れみの愛を信じて祈り求めていたのでしょう。

神は人を造られた時「極めて良かった(創世記1:31)」と言われました。私たち一人ひとりは無条件に神に愛されたユニークな存在です。ありのままに愛して下さっている神に出会うのに、私自身、この歳になるまでの長い年月がかかりました。朽ちることも誰にも奪われることのない神の無償の愛を享受している今、真の喜びと平安を感じています。

この素晴らしい愛の恵みを、私は出会う人々、関わる人たち、愛を希求し、愛を必要としている人々と、寛大に分ちあいたいと思います。そのために必要な勇氣と助けを祈り求めつつ、時にはチャレンジを受けながら、「三位の神にいのち尽きる時まで喜び、仕え永遠に愛さん(福者テレジア・ゲルハルディングーの手紙、#714より)」の精神で、日々を大切に人々と共に過ごしたいと希望する今日この頃です。

ND おあしす 唐崎修道院 週末黙想の案内

唐崎修道院の食堂、聖堂の前面に広がる琵琶湖は、大自然界の一隅に過ぎませんが、神が無償で下さる場で、神秘の業を垣間見ることが出来る場所です。また、日毎の営みをあかず眺めながら憩える場でもあります。最近、卒業生、親娘一緒、お友達と一緒に来訪される方が増えています。

卒業生の皆様、神が人生のある時、ふとしたことから、「私のもとにきなさい」と語りかけてくださるのを聴くことがありませんか。

そんな時、日常の雑事から離れて、心静かに水辺でひと時を過ごし、心身の新たなエネルギーを得たくありませんか。

例年のように、週末黙想(金曜日夕食6時から日曜日昼食まで)の2泊3日の集いを企画していますのでご参加ください。ゆっくりされるには全行程の参加をお勧めしますが、部分参加でも、興味のある方はどなたでもお越し下さい。只、この週末黙想は公開していますので、一般の方の申し込みもありますので、お早めにご連絡下さい。

2月 2日(金)～ 4日(日)
2月23日(金)～25日(日)
3月16日(金)～18日(日)
6月22日(金)～24日(日)
7月13日(金)～15日(日)
9月21日(金)～23日(日)
11月16日(金)～18日(日)

参加を希望される方は、次のいずれかの方法でご連絡ください。
その後、申込み手続きをお知らせします。

ノートルダム修道院 シスター セリーン 松本

同期会の報告

第1期 同期会

世話役 川手 加寿子／西内 千子

11月11日(土)紅葉で賑わう京都の玄関口、ホテルグランヴィア京都にて第1期生同窓会を開催いたしました。シスター セリーンをお迎えし、出席者20名と小じんまりでしたがお互いの近況報告に話の花が咲き和やかで楽しい時を過ごしました。

又、私達の先生であり尊敬するお姉様でもあるシスターセリーンのお元気なお姿とお言葉にとっても励まされ明日への元気をいただきました。時間はアツという間に過ぎ名残を惜しみつつ再会を約しました。



第5期 古希の会

世話役 喜多村 みづほ／阪村 道子

2017年6月2日(金)に緑あふれる嵐山の「熊彦」で催しました。

店の2階座敷から見渡せる眺めは素晴らしいものでした。御馳走を頂きながら、学生の頃の話など、など、ベチャクチャとおしゃべりし、楽しい時を過ごしました。21名とちょっと少なめでしたが、皆ゆっくりさせて頂きました。東京組も1月30日、「第一ホテル東京・アンシャンテ」で楽しく会を催しました。



第6期 同期会

世話役 今井 つや子／菊池 由子／村尾 晃子／
福田 充子／西條 納惻子／西出 節子

例年より少し遅い桜の開花を待ち、やっと、あちらこちらで満開の便りを耳にするようになった4月11日、大雨の中、6期生の同期会を京都の京料理「木乃婦」にて開催いたしました。

今年は古希を迎える年になり、それぞれさまざまな事情で参加が難しい方達が多いのではと、幹事一同心配しておりましたが、29名の方に参加していただくことが出来ました。

海外(スイス、アメリカ)にお住まいのお2人からは、日本とはまた違ったお国柄をととても興味深く楽しくお話を聞かせて頂き、また、まだまだ現役で活躍されていらっしゃる方のお話を聞いて自分を振り返ったりと、楽しい時間がどんどん過ぎていきました。後半では恒例の手品とゲームで煙に巻かれ、仕上げのビンゴゲームで盛り上がり、名残を惜しみながら散会となりました。

最後になりましたが、同期会開催にあたり本部の皆様には本当にお世話になり有難うございました。



第11期 同期会

世話役 小川 美恵子／岡森 靖子

12月1日まだ紅葉が残る中、高台寺SODOにて第11期生同期会を催し29名が集いました。前期高齢者年齢の65歳になりましたが、皆さん公私共々それぞれ元気に活躍され40数年の時の流れは全く感じられず昔話や近況報告にとアツと言う間の2時間でした。親の介護や自分自身の健康面で年々参加は難しくなるかも分かりませんが、これからも1人でも多くの方々と再会出来たらいいなと思いました。



第18期 卒業35周年記念同期会

世話役 須川 圭子／都築 由佳理

新緑の若葉が光る5月14日、18期卒業35周年記念同窓会を、グランドプリンス京都ホテルにて開催いたしました。5年ぶりの同期会で、23名の懐かしいお顔と、元気に再会できたことに感謝の気持ちです。互いの近況を語りながら、それぞれが歩んでこられた人生を伺い、感慨深い思いと共に、これからの日々の励みとなる貴重な時間を過ごすことができました。節目である還暦を目前に控え、いかに過ごしていくか、思いは様々ですが、また2年後に、笑顔で出会えることを願っております。



第23期 卒業30周年記念同期会

世話役 瀧井 優子／北谷 貴代子

卒業30周年となる平成29年の9月3日、大学の食堂をお借りして記念同期会を行ないました。来賓にピーターソン先生をお迎えし、75名が集まりました。新しくなった母校に初めて足を踏み入れた方も多く、閉会後に行った校内見学ツアーも大変喜んでいただきました。またその後は同窓会館を借り切って心ゆくまでおしゃべりの時間を楽しみました。事前にソーシャルネットワーキングサービスのLINEで23期同期生グループを作成し同期会案内を行った為、郵送費を節約できました。そのあともLINEでの交流は続き、お互いの様子などを送り合いながら楽しんでおります。



同期会を開催されるにあたり、同窓会本部がお手伝いできること

- ・学年名簿のコピー、宛名シールの提供
 - ・同期会案内のはがきの印刷
 - ・同期会案内状発送費を負担(上限2万円まで)
- 以上は2年に1度の提供となります。名簿・宛名シール・案内はがきの印刷は、1か月以上前にお申し出ください。

お願い

- 学年委員の交替について：5年を上限として交替をお願いします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。
- 氏名、住所の変更：会員番号、旧姓、旧住所などをお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。

同窓生からのお便り

三井 良子(小林)(6E)



平成29年秋の叙勲に際し、はからずも瑞宝双光章受賞の栄に浴しました。

去る11月15日、最高裁判所にて伝達を受け、引き続き皇居へ参内し、天皇陛下に拝謁を賜りました。平成23年には藍綬褒章も賜っております。

これもひとえに長年にわたり皆々様から頂いた御指導御鞭撻の賜物と心から感謝致しております。今後ともこの榮譽に恥じることはないよう、一層精進いたす所存にございます。叙勲に際しまして、ノートルダムの同窓生から頂いた電話やメール等、お言葉の温かさ

に感激し苦勞も忘れてしまいました。

平成4年から長年務めさせていただきました民事調停委員の仕事は、余り知られておりません。一方、家事調停はテレビ番組にも時折報道され世間によく知られているように思います。民事調停とは、民事に関する紛争、即ち家庭外の紛争について、当事者の互譲により、条理にかなない実情に即した解決を図ることを目的としております。平たく言えば、裁判が公開なのに対して、非公開で、裁判所にて、法にかなない、理にかなない、しかも情にかなう解決を目的としております。各専門分野から相当と認められる専門家と裁判官で調停委員会が構成されており守秘義務も課されております。

吉富 裕美(楠本)(23E)



アメリカの自宅にて

英語英文学科23期生の吉富裕美(旧姓+芸名:楠本裕美)と申します。

この度はお声をかけていただき、大変光栄に存じます。

私は17歳からファッションモデルの仕事を始め、18歳でオスカープロモーションと契約し、1985年20歳の時に資生堂キャンペーンガールに選ばれ、以後3年間専属モデルを務めました。同時期に雑誌MOREの専属も決まり、京都の大学に通いながら、授業の無い日は、東京に新幹線通勤をすると言う、多忙な大学生活を送りました。

資生堂の初仕事は、日米両クルーによるNYでのCM撮影でした。当時の日本では、英語の話せる日本人モデルは、私くらいでしたので、以後も数多くの海外ロケや、国内外の著名な方々とご一緒する機会を頂きました。

一番印象に残っているのは、フランスの映画俳優アランドロンと一緒に、仙台で彼のプロデュースした着物モデルをした事です。

1991年に結婚後は、生活の拠点をアメリカに移しましたが、「超学歴社会」のアメリカでは、子供の就学時や大学受験の願書には必ず「人種」と両親の「最終学歴」を書く欄があるため、アメリカでも通用するNotre Dameと言う大学名は、非常に助かりました。

2003年から7年間、主人が京都大学に出向した際には、初めて家族で京都に在住しました。

アメリカ生まれの子供達は、ND小でお世話になり、日本語教育を受ける機会に恵まれました。

私は保護者として、再び「ノートルダムファミリー」の一員として、帰国子女の会役員を担い、親子共々大変充実した貴重な経験をさせていただきました。

2010年に再びアメリカに戻ってからは、少しでもお役に立てばとの思いから、日本語教師として教鞭を執り、今年度は高校生の2クラスを受け持っています。

娘は現在ICU大学に通い、再び日本で学ぶ道を選びました。

京都で縁あって花開いたノートルダムとの絆は、私と子供達の人生を彩り豊かなものとし、恩あって実を結んだのだと確信しております。



北山通りのマールブランシュ前にセットを組んで、大学の授業終わりに撮影した、資生堂クリスマス用広告。



NYマンハッタンの今は無き、ワールドトレードセンタービルをバックに、秋キャンペーン広告。

みちくさ会

みちくさ会は、母校の発展とNDファミリーの幸せ・繁栄を応援する阪神播磨地区の会です。昨年6月に特別企画として、神戸モン・シェリ(6期田野量子様の店)と世良美術館に。11月16日には、第10回みちくさ会をホテルグランヴィア大阪で開催しました。眞田雅子学長に「母校について」、米田泰子名誉教授(3期)には「生活文化から見た心と体の健康」と題してお話を頂きました。また北村同窓会会長よりメッセージを頂戴しました。

皆様のお役に立つ情報誌も発行しています。お店、教室、事務所(法律、会計等)など登録募集しています。ご連絡は、水谷まで。

第11回みちくさ会は、本年11月23日(祝・金)同ホテルで開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。



世話人 中野 梅子(3E) 櫻井 美智子(4E)
水谷 訓子(4E) 園井 万起子(10E)

みちくさ会 親による婚活のご案内

登録できる方

- ・同窓生ご本人
- ・同窓生のご子息・ご息女・お孫様
甥ご様・姪ご様(ご主人様側も可)

ご用意
いただく物

・登録用紙、釣書、スナップ写真

詳細は、みちくさ会事務局までお問合せください。
また、同窓会館マリアンハウスにもご案内詳細・登録用紙を用意しております。

同窓生のご活躍をホームページで紹介しませんか？

同窓会では各分野で活躍されている卒業生をご紹介するホームページを計画中です。

お仕事関係の活躍に限らず、趣味・ボランティアなど幅広く募集いたします。

紹介希望の方は同窓会館マリアンハウス宛に「活躍同窓生」と明記の上、

- ・お名前 ・メールアドレス ・卒業期 学部学科(封筒宛名参照)
- ・ご紹介文(長さは問いません) ・ご卒業後の簡単な経歴
- ・お写真(掲載希望者) をお送りください。

メールでも封書でも結構です。総会返信はがきの近況欄もぜひご利用ください。(同窓会館のメールアドレスおよび住所は会報の裏面をご覧ください)

こちらは

- ・同窓生同士の交友・情報交換のため
- ・母校学生や母校に入学希望の高校生などに先輩の活躍を紹介するため

を目的としております。

※ホームページ掲載に関しましては

こちらから個々にご連絡申し上げます。

※お送りいただいた情報により、会報掲載記事

「同窓生からのお便り」、同窓会アクティビティー・文化プログラム講師などを依頼させて頂く場合があります。

なお、他薦も募集いたします。その場合は同窓会よりご本人に確認の上の掲載になります。

訃報 ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

渡邊 則子様(信岡) (14E) 2016年 8月15日
荒井 真弓様(守田) (8E) 2016年 8月
三田村 直子様(佐竹) (11E) 2016年11月30日
関口 佐和子様(大島) (14E) 2017年 1月 6日
中山 孝子様(小山) (3E) 2017年 1月24日
田中 恵子様(一瀬) (14C) 2017年 3月24日

塚本 茜様 (53E) 2017年 4月23日
間宮 和子様(斎藤) (7E) 2017年 5月 8日
日高 玖美子様(高貝) (3E) 2017年 8月23日
渡邊 節子様(佐々木) (25C) 2017年11月 8日
白樫 鈴枝様(柳) (7C) 2017年11月25日

アクティビティーのご案内

手芸ボランティア		総会や秋のバザーにむけ、レッスンバッグ、エプロン、刺繍入り布巾、ブックカバー等の手芸品を制作してその売上を寄付に。	マリアンハウス 第1・第3金曜日 / 10:30～15:00	小林 京子(17E)
NDおあしす 京都	シスター セリーン松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか? 気楽におしゃべりできる『場』です。	マリアンハウス 第4金曜日 / 13:30～15:00	足利 和子(6C)
NDおあしす 中部支部	シスター セリーン松本	「心のおあしす」をみつけましょう。 シスターのお話と仲間との語らいの中で。	安保ホール 第2金曜日 / 11:00～13:00	桑原 衣里(25E)

クラス	講 師	内 容	場所・日時	責任者
英会話	リンダ・ クラウフォード	身近なニュースや京都の寺社仏閣の話など、毎回アメリカ人のLinda先生に日本の良さを教えてもらえる楽しいクラスです。	マリアンハウス 第2・第4月曜日 / 10:30～12:30 ※都合により変更になることがあります。	遠塚谷 圭子(15E) 浦 章代(27E)
マリアンコーラス	東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。同窓会ソング「友よ!」の合唱練習もします。	マリアンハウス 第3木曜日 / 10:00～12:00	岩田 真理子(12C) 堀田 佳津恵(12E)
英語で書こう会	シスター セリーン松本	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 5月6月7月9月10月11月1月2月4月 第4金曜日 / 10:30～12:00	山泉 恵子(14E) 住友 晶子(12E)
ヨガ	新井 千春	呼吸は無意識から意識的、体は緊張から弛緩状態へ。自律神経を整え免疫力アップとなります。	マリアンハウス 第2金曜日 / 12:30～14:00 ※先生のご都合により他の金曜日になることもあります。 (別途 講師料500円)	稲田 萌貴(23C)

※各クラス受講料は1回500円。
※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

サークル	講 師	内 容	場所・日時	責任者
英語で書こう会	シスター セリーン松本	日本語の発想から英語の発想へ。 書くことによって少しでも身に付けられたら。 (参加費:1回 / 2,000円)	マリアンハウス 第3水曜日 / 10:30～12:00	中田 記美江(7E)
長唄三味線	稀音家六三土里	個人レッスンです。必ず弾けるようになります。 発表の機会もあり楽しいです。貸三味線あります。 (参加費:初年度は1回 / 1,000円)	マリアンハウス和室他 原則月曜か水曜でお時間は 毎回お約束の上、お越し下さい。	寺西 みどり(13E)

日本文化研究会へのお誘い

平成30年度 年間予定

2018年 6月 1日(金) 観音寺
9月13日(木) ミニ提灯作り
11月16日(金) 並河靖之七宝記念館見学

2019年 1月24日(木) 新年会「瓢箪」
3月未定 大西美術館
※後日ホームページでご確認下さい。



※予定が変更になる場合もございます。
ご了承ください。
※登録会費 1年間 / 1,000円

世話役

中田 由利子(13E)
田中 真須美(13E)
西山 けい(13C)

石田 由美子(13E)
山崎 真智子(13E)
間嶋 満美(13E)

平成30年度 マリアンハウス文化プログラムのご案内

マリアンハウスにて本年度も下記の通りプログラムをご用意いたしました。皆さま、なつかしい学舎に是非お越しください。一緒に楽しみましょう。(写真は昨年度のものです。)



グルーデコ



美味しい紅茶の淹れ方レッスン



北山杉を使ったリース作り

日 時	タイトル	内 容
平成30年 6月15日(金) 10:30~12:30	懐かしの調理実習	シスター テレサマーガレット直伝、アメリカ仕込みのアップサイドダウンケーキとクッキーを作ります! 講師/大路雅子先生(8期)
7月25日(水) 10:30~12:30	阿佐聖姫子×高田愛 サマーコンサート	演奏とトークで愉しむヴァイオリンとチェロの世界 ヴァイオリン 阿佐聖姫子 / チェロ 高田愛
9月26日(水) 10:30~12:30	バザー作品作り	一緒に手作りを楽しみましょう。
10月28日(日) 10:30~14:30	マリアンハウスチャリティーバザー (寄贈品をお願いします)	
11月28日(水) 10:30~12:30	英詞も楽しいゴスペル入門	みなさんとゴスペルを大合唱して、心が弾む一時を。日頃のストレスも何処へやら!? 講師 / 中西大介先生
平成31年 3月27日(水) 10:30~12:30	美姿勢&美しい所作セミナー	元ANA CAが伝授!美姿勢と美しい所作を身につけ、品格アップを目指しませんか? 講師 / 岩崎智子先生
4月24日(水) 10:30~12:30	レザー小物作り	お洒落なキーケースとバングルを作ります。お裁縫が苦手な方も安心してください!! 講師 / 星田円先生

- 文化プログラムのご提案、ご紹介いただける先生がおられましたらご一報下さい。
- 諸般の事情により日程等の変更があります。
- 文化プログラムは、卒業生のご紹介があればどなたでもご参加いただけます。(別途500円の参加費をいただきます。)

マリアンハウススタッフ

内田 和子(12C) 山田 恵子(12E) 小西 京子(15C) 稲田 繭貴(23C) 北尾 祐佳里(23E) 瀧井 優子(23C) 本郷 智子(23E)
宮本 としか(23E) 矢木 高子(23C) 北村 香代子(23E) 小西 真子(23E) 今井 友美(27C) 服部 真三未(30E)

チャリティーバザー寄贈品送り先・文化プログラム申し込み・その他お問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学キャロライン館1階 同窓会館マリアンハウス
TEL&FAX:075-701-9149 E-mail:nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (開館日時:月・水・金10:00~15:00)

同窓会通信
メール配信の
お知らせ

大学・同窓会・関係団体よりの情報を随時メールで配信しております。

☆配信をご希望の方は、メール本文に卒業期・お名前を記載し、
件名を「同窓会通信配信希望」とした上で、下記メールアドレスへお申し込みください。
送信先: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (同窓会館マリアンハウス)

☆既にご登録頂いているのに、「メール配信」が受信できていない方々が沢山おられます。
nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp からの一斉送信メールが受信できるように、お使いのパソコンや携帯電話の設定をお願い致します。



マリアンハウスメールアドレスは
QRコードからも読み取れます。

京都ノートルダム女子大学同窓会 平成28年度会計報告

平成28年4月1日より平成29年3月31日（単位：円）

収入		支出		予算
前年度繰越金	31,728,682	総会費	653,842	1,000,000
終身会費(大学徴収分)	8,820,000	クラスアクティビティ講師料	657,500	700,000
終身会費(院生・留学生・未納卒業生)	90,000	マリアン発行料	1,920,391	2,300,000
利息	2,201	会議費	174,612	300,000
マリアンカラシッパ返還金	30,000	交際費	322,397	500,000
マリアンハウス教室使用料	85,500	支部地区活動費	372,152	800,000
マリアンハウス雑収入	2,217	事務費(PC管理費)	30,000	30,000
イベント収入	41,000	HP管理費 @8640*5ヶ月(2016.11-2017.3)	43,200	-
クラスアクティビティ受講料	230,576	消耗品費	9,702	50,000
50周年記念名簿売上収入	81,000	通信費	135,472	150,000
		名簿二重払い返金 @3000*3	9,000	-
		雑費・振込手数料	9,094	15,000
		同期会補助費	67,506	200,000
		備品費(マリアンハウス表示板)	37,800	-
		マリアンハウス運営費	1,367,483	1,800,000
		マリアンカラシッパ給付金	1,000,000	1,000,000
		卒業記念品費	670,734	800,000
		ND大合唱団50回記念演奏会祝金	50,000	-
		北陸地区同窓会	83,896	-
		在校生プログラム	98,709	-
		新卒生歓迎パーティー	316,733	300,000
		予備費	-	500,000
合計	41,111,176	合計	8,030,223	10,445,000
		次年度繰越金	33,080,953	

ボランティア基金

	収入	支出
前年度繰越金	1,370,910	
総会寄付	10,000	
総会募金	73,531	
ネパール支援金		100,000
ラリグランス支援金		50,000
各種災害支援金 熊本震災		500,000
「災害こども支援ネットワークみやぎ」へ		100,000
バザー収益金	543,597	
ノートルダムクリスマスミニバザー収益金	19,800	
ノートルダムクリスマスミニバザー寄付		19,800
手芸ボランティアより寄付	90,000	
その他の寄付	50,000	
振込手数料		1,204
利息	129	
小計	2,157,967	771,004
次年度繰越金		1,386,963

国際交流マリアン奨学基金

	収入	支出
前年度繰越金	742,224	
本年度寄付金	44,580	
留學生日帰りツアー参加費	32,000	
留學生日帰りツアー費		100,770
利息	81	
奨学基金振込票(同総会奨学金)		15,102
留學生への奨学金		120,000
留學生奨学基金寄付	404,170	
総会会費誤振込の為出金		6,000
小計	1,223,055	241,872
次年度繰越金		981,183

平成29年3月31日
上記の通りご報告申し上げます

会 計 石部 和代

会 計 今井 友美

本決算を審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます。

会計監査 大島 美映

ボランティア基金の お願い

ボランティア基金は現在、バザー収益金を基に、ネパールや各被災地に支援金として寄付しています。
同窓会を通して、支援をご希望される方は、ご協力をお願いします。

※窓口振込のみ

振込先：ゆうちょ銀行 14400-3-2143551
京都ノートルダム女子大学同窓会

国際交流マリアン奨学基金のお願い

奨学基金は現在、奨学金12万円を1名に、また、留學生ツアーに使わせていただいています。留學生が将来、日本と母国の架け橋になれることを期待して、できる限り支援を続けたいと思います。皆様のご協力をお願いします。

本年は人間文化学部・人間文化学科2年次生 顧 倩瑜(コ・シンユ)さんへ、平成29年5月総会において奨学金12万円を授与しました。

同封の振込用紙をご使用の上、1口1,000円で、お心のままにお振込下さい。その際には、封筒に印刷されている会員番号をご記入下さい。尚、御協力者の名前は下記の様に記載されますが、匿名を御希望の方は振込用紙に「匿名希望」とお書き下さい。

国際交流マリアン奨学基金協力者〈寄付金総額：275,470円〉

倉田 玲子	田村 豊子	内藤 マリエ	有賀 都	得田 従子	永山 良子	阿部 葉子	奥田 礼子	小川 美恵子
今山 美子	木村 みち子	岡田 彩也佳	服部 聖子	関口 智恵子	水谷 訓子	芦澤 元子	西村 幸子	三井 良子
堀 純子	新家 比佐子	村田 緑子	西 康子	宮井 順子	高木 里美	西村 邦子	後藤 美佐恵	山本 秀子
和泉 靖子	藤田 由起栄	北澤 みよ子	高坂 幸世	越村 美香	中島 克子	白井 君子	高山 敦子	古山 輝子
家村 悦子	安田 光代	佐藤 光子	大島 直子	牧田 喜江	藤井 道子	新津 多佳子	吉川 みづほ	横山 恵子
高橋 英子	匿名5名							

平成29年2月～平成29年12月末までの掲載となっております。(敬称略)

※平成29年2月以前にご寄付戴いていた方々の中で、
前号までに掲載されなかった方を本号に載せさせていただきます。
ご寄付を戴いた年に掲載ができませんでしたこととお詫び申し上げます。

三明 育子 土井 小代美 山口 恵子 石田 直美

(敬称略)

寄付金送り先からのお便り



ネパールより

シスター アイリーン 中村 美帆(1C)

ネパールのシスターよりメールが届きました。今回は奨学金を受けている生徒の紹介です。ネパールノートルダム校では、奨学金制度が始まって30年が経ちました。奨学金を与えられた生徒が親になって、子供たちを母校に送ってくるようになり、又本校の教師になっています。あるいは海外で、更に学業を積み、世界的に活躍することを志して頑張っています。

この30年間、貧しい子供たちにも教育の機会を均等に与え続けることができました。より良い教育のために、自然の素晴らしい環境の中で、貧富、身分、性別の差別なく教育の機会を提供することができたのは、皆様からの絶えることのないご援助のお蔭だと感謝申し上げます。今後ともよろしくご協力戴けますようお願い申し上げます。

神の豊かな祝福を祈りながら 感謝のうちに。

ネパールバンディプール共同体 シスター一同



左から小林、櫻井、藤石、高橋、伊東

災害子ども支援ネットワークみやぎより

代表世話人 小林 純子

東日本大震災後に入学し、仮設の校舎で6年間を過ごした子どもたちが来春卒業式を迎え、震災後に生まれた子どもたちは小学校に入ります。大人はあの日のことが昨日のように思えるのですが、子どもたちの成長がこの7年という年月の重さを改めて教えてくれます。被災各地で明るいニュースが聞かれる一方、宮城県の仮設住宅にはまだ1万人以上が住んでおり、避難訓練のサイレンを聞くと当時を思い出してパニックになる子もいるという現実があります。まだまだ子どもたちへの支援は必要と思われます。皆様からの長期のご支援に深く感謝しつつ、活動を続けてまいります。



ネパール支援 ラリグランスクラブより

代表 五十嵐 園子(1C)



ネパールの生活困難者と児童への支援グループであるラリグランスクラブへのご協力に心より感謝しています。年間約150万円の小さな活動ですが着実に大きな成果をあげています。バザー売上と寄付金のみで行っていますので運営に苦心していますがND同窓会からの助成金はなくはない力となり励みとなっています。貧困や差別、視覚障害にめげず自立の道に歩み始める子どもが育っています。これからも子ども達と皆様のご厚意を繋ぐパイプとして活動が続けられるよう頑張ります。ありがとうございました。

大学だより

同窓生のお子様やご親族が本学に入学される際は**入学金を減免**します

京都ノートルダム女子大学同窓生子女対象 入学金減免制度創設

2019年度入学者より

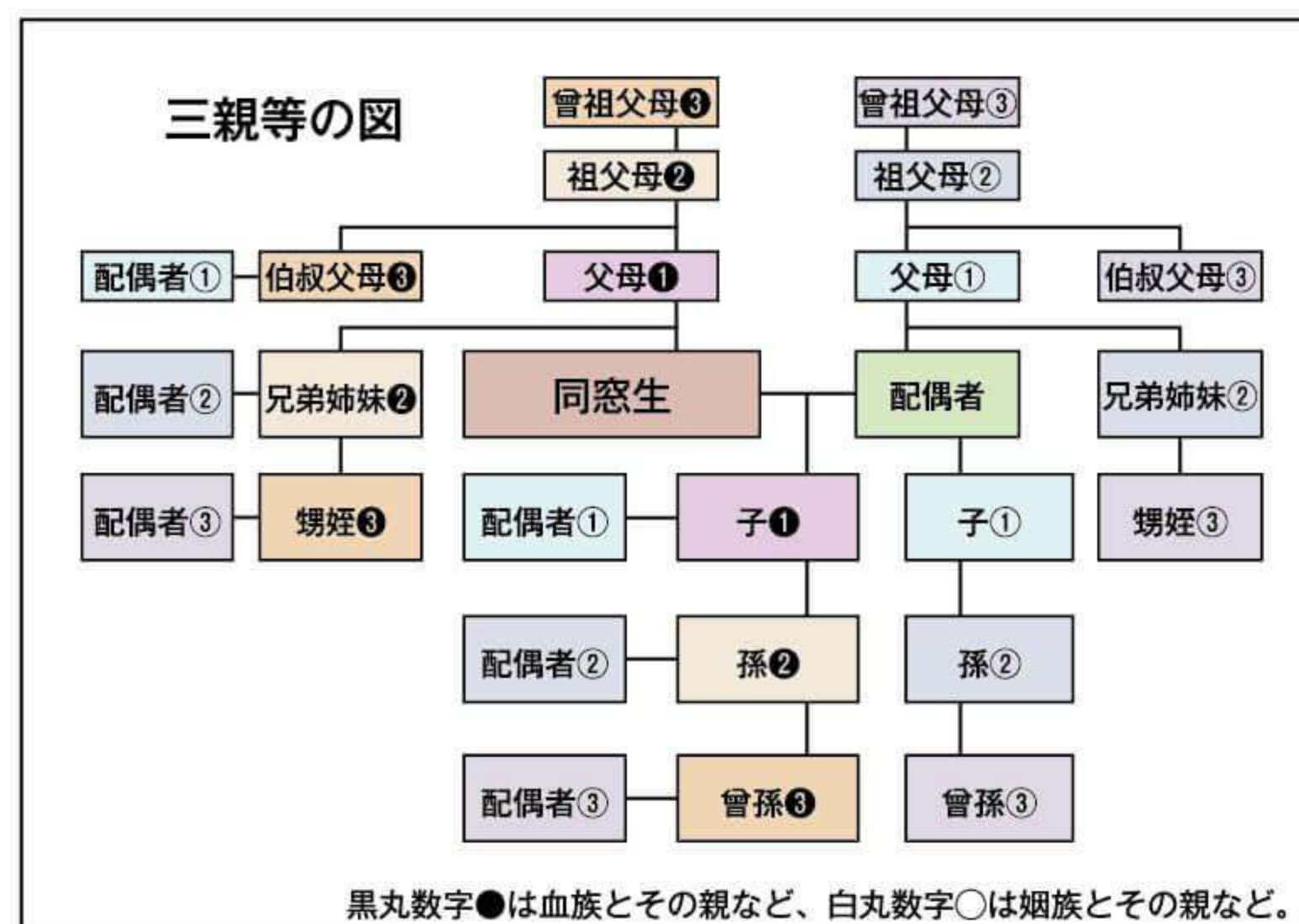
京都ノートルダム女子大学では、同窓生のお子様やご親族に対して入学金を減免する制度「京都ノートルダム女子大学同窓生子女入学金減免制度」を創設しました。

2019年4月以降本学の学部や大学院へ入学される同窓生の第3親等以内の方が対象となります。同窓生のみなさまのご家族ご親戚が入学される際には、ぜひご利用ください。

京都ノートルダム女子大学同窓生子女入学金減免制度

減免金額	入学金全額(28万円)
対象者	本学(大学・大学院)を卒業・修了した者の3親等以内の入学者。
減免方法	入学後の申請により、入学金を返金します。
申請方法	以下の2つの書類を提出してください。 ・続柄についての申告書 ・同窓生の卒業証明書

注意：本学のその他入学金減免制度との重複受給はできません。



京都ノートルダム女子大学の入学試験制度（詳細は本学HPや入学試験要項(6月配布予定)でご確認ください。）

学 部	大 学 院
・指定校推薦入試 ・公募制推薦入試 ・帰国生徒入試 ・ノートルダム女学院高等学校内部推薦入試 ・AO入試 ・社会人入試 ・一般入試 ・編入学試験 ・センター試験利用入試 ・外国人留学生入試	・一般入試 ・社会人入試 ・学内進学入試

同窓生のみなさまにも再び大学で学んでいただける機会として**科目等履修生制度・聴講生制度**があります

科目等履修生：大学の授業を受講し単位を修得する制度です。

聴講生：単位の修得を目的とせずに大学の授業を受講する制度です。

卒業生は、履修料・聴講料が通常の半額になります。

詳細は本学WEBサイトの「卒業生の方へ」をご覧ください。 https://www.notredame.ac.jp/for_alumna/

平成30年 第54回 同窓会総会のお知らせ

● 日 時 平成30年5月27日(日)
午前11時00分(受付10時30分～)

● 場 所 **グランドプリンスホテル京都**
(旧 京都宝ヶ池プリンスホテル)

地階「ゴールドルーム」(地下鉄「国際会館」下車)
※今回は会場が1階から地階に変更になっております。
TEL 075-712-1111

● 会 費 7,000円
子供(小学6年生以下)2,000円
※会費は当日受付にてお支払い下さい。

● エンターテインメント 落語家 桂米二

※欠席の場合でも返信ハガキを投函して下さい。
※会報47号でご案内させて頂きました日付より
変更しての開催となりましたが、何卒ご了承ください。



落語家 桂米二

昭和32(1957)年、京都市に生まれる。中学生の頃から落語に親しみ、高校卒業後の昭和51(1976)年11月、現人間国宝の桂米朝に入門する。京都出身の噺家は大勢居ても京都在住は少ない中、現在も京都市に居を据え、数多くの落語会を開いて活動している。関西にはこってり系の噺家が多い中、米二の芸風はどちらかといえばあっさり系で、リズム感あふれる、面白くて楽しい落語を聴かせている。落語の他には文筆家としてコラムの連載を持つなど、独特の文章で読者を魅了している。その他、講演活動、司会などしゃべることならなんでもこなし、芸歴40年を過ぎてまだまだ元気に活躍中。

Entertainment

[予 告] 第55回 同窓会総会は2019年5月26日(日)に開催予定です。

3期 同期会

● 日時:平成30年10月3日(水) 11:30集合
● 場所:竹茂楼
京都市左京区栗田口鳥居町65
TEL.075-771-4185

● 世話人:石井富子・山田照子

後日、ご案内状をお送りいたします。

4期 卒業50周年記念同窓会

● 日時:平成30年10月25日(木)
● 場所:木乃婦(きのぶ)
京都市下京区新町仏光寺

● 世話人:森田江實子・糸田雅子・奥山典子・大田喜代子

初秋の頃、昔の京都を思い出しながら、卒業50周年のお祝いの会を行いたいと思います。後日、案内状を送付させていただきます。
お誘い合わせのうえご出席くださいますようお願い申し上げます。

7期 古希の同級会

● 日時:平成30年3月23日(金) 11:30受付開始
● 場所:京料理 ちもと
西石垣通四条下る(東華菜館南側)
TEL.075-351-1846
会費:13,000円

● 世話人:人長久巳子

・申込締切:平成30年3月5日(月)必着
・申込先:人長久巳子

卒業後、早46年経ち古希を迎える頃となりました。懐かしい京都の地で、青春の思い出を、友と共に語りあえる場となります事を願って、多くの方々のご出席 お待ちしております。

12期 卒業42周年記念同窓会

● 日時:平成30年11月17日(土) 11:00
● 場所:大学構内
● 世話人:松井照美・稲垣晴代
・後日、案内状を送付させていただきます。

還暦同窓会以来5年、皆様と久々になつかしい母校でお目にかかりたく存じます。後日、案内状を送付いたします。たくさんのご参加をお待ち申し上げます。

9期 卒業45周年記念同窓会

● 日時:平成30年10月14日(日) 12:00~15:00
● 場所:京都ブライトンホテル
京懐石 螢(ほたる)
● 世話人:西野洋子・山下咲子

後日、ご案内状をお送りいたします。
皆様のご出席をお待ち申し上げます。



祝周年の皆様

おめでとうございます。

総会でバラの花が贈呈されます。是非ご出席下さい。

4期生 …… 50周年	29期生 …… 25周年
9期生 …… 45周年	34期生 …… 20周年
14期生 …… 40周年	39期生 …… 15周年
19期生 …… 35周年	44期生 …… 10周年
24期生 …… 30周年	49期生 …… 5周年

編集後記

春の息吹が感じられる季節となりました。無事に会報48号を発行する事ができました。前号に引き続き、女子大らしく、可愛いらしさ、優しさ、そして、しなやかな強さという思いを込めながら、楽しく読んで頂けるように作成しました。

会報を通して皆様がより身近に母校を感じ、また、旧交を温めて頂けるきっかけになれば幸いです。ご協力頂きました大学関係者、諸先生方、印刷関係者、同窓会会員の皆様に深く感謝申し上げます。有難うございました。

滝田 洋子(17E) 新井 綾子(21C)

会員数 1万5千名

支部 関東/中部

地区 東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄

同窓会活動情報は同窓会ホームページで!

http://www.notredame.ac.jp/m_house/

または大学HPからおすすみください。

“大学の今”はNDキャンパス通信で!

年間2回発行され、大学のホームページでご覧になれます。



ホームページ用
QRコード



メール用
QRコード

マリアンハウス使用規定

① 使用できる人

- 京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)
- 大学の行事使用については、本部役員会の承認を得る。

② 使用できる日時

月・水・金 10:00~15:00
(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

③ 年間休館日

- 夏休み 8/1~8/31
- 冬休み 12/20~1/10
- 大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

④ 使用料(冷暖房費込み・台所使用可)

マリアンハウス使用料		
ホール	3,000円	使用時間
和室(10畳)	1,500円	10:00~15:00
洋室(7畳)	1,500円	宿泊は不可

⑤ 申込方法

使用する1週間前までにマリアンハウスに
Fax 又はEメールでお申込みください。

Fax 075-701-9149

E-mail nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

※ 休館日使用の場合は、使用許可願い提出と
館内設備説明の為に事前に来館が必要となります。

※ 駐車場はございません。
お車でお越しの際は近隣のコインパーキングをご利用になるか、
公共の交通機関でお越しください。



ホール



和室



洋室

多くの同窓生がマリアンハウスをご利用くださいますようお願いいたします。

京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアンVol.48

2018年3月1日発行 / 京都ノートルダム女子大学同窓会

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学 同窓会館マリアンハウス

TEL & FAX / 075-701-9149 E-mail / nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 / シスター セリーン 松本 印刷 / 和光印刷株式会社